



里中だより

里庄中学校学校通信第3号

環境は人を創り
人は環境を創る

今年度最初の定期テストです！



いよいよ新学年になって最初の定期テストです。1年生は、どんな勉強をしたら良いか分からないと不安に感じている人も多いでしょう。しかし、テストには、学習したことが確認として出題されます。4月から学習したことを、きちんと復習していけば良いのです。ただ、範囲が広いので、計画的に勉強することがとても大切です。2・3年生も、今年がんばろうと心を新たにしている人も多いと思います。最初が肝心です。テレビやゲーム等の誘惑に負けず、「今できることは、今する」という意気込みでがんばりましょう。

里庄町が生んだ偉人仁科芳雄博士は、「環境は人を創り 人は環境を創る」とおっしゃっています。テスト勉強もチームで取り組むことで、より大きな成果が期待できます。「授業に集中する」「宿題は必ず出す」等、クラスの一人一人が自覚するとともに、互いに励まし合うことが大切です。今年度、最初のテスト。「チーム〇〇」を合い言葉にがんばりましょう。

定期テスト
必勝法

先輩からのアドバイス



私の勉強法

- ①まず、ワークやプリント等の宿題を終わらす（できるだけ早く）
 - ②ワークの問題を自主学习ノートにもう一度解く
 - ③できなかった問題は、解説を読んで解く
 - ④教科書の重要語句をノートにまとめる
 - ⑤漢字・単語はひたすら書いて覚える
 - ⑥教科書・プリントの練習問題をする
- これで、君も高得点！

生活記録ノートを有効利用しよう！

里庄中学校では、生活記録ノートを改訂し、毎日の学習計画をたてるように工夫しています。日々の生活の中では、宿題が多い日、塾がある日等いろいろあります。限られた時間を有効に使うことが、成績アップの秘訣です。先日の全国・県学力学習状況調査の質問紙からみても、計画的に学習することが苦手な生徒が多いという結果になっています。この中間テストをきっかけに、計画的に学習できるよう挑戦してみましょう。

また、定期テスト前になると各教科の先生は、どんな勉強をしたら良いか、どんな内容が大切か等、授業の中で説明してくださいます。しっかりメモに取るなどして、聞き逃しをすることなく、効果的なテスト勉強をしましょう。





夜行反射材着用モデル地区に指定

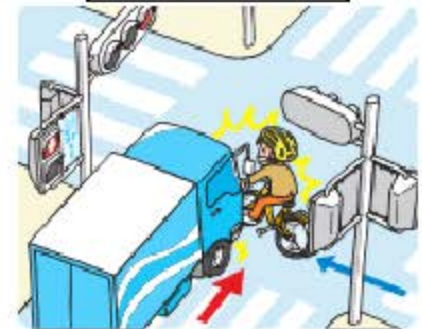
里庄中学校では、2年前の交通死亡事故を受け、2度とこのような悲惨な事故をおこさないための取り組みを行っています。特に、学期始めの月を交通安全月間（4月・9月・1月）として、交通ルールの遵守とヘルメットの100%着用を目標に、小中連携して取り組んでいます。また、今年度も玉島警察署より夜間反射材着用モデル地区の指定を受けて、下校時の夜行反射材着用と交通ルールの遵守の徹底を行っています。この取り組みは、中学生が模範を示すことで、地域の小学生や高齢者等へも、夜間反射材着用を呼びかけていくものです。特に、11月以降は、生徒の下校時においても暗くなり危険な状況も考えられます。「交通事故0」を目指して指導していきたいと考えていますので、ご家庭でも注意喚起をお願いいたします。また、休日や長期休業中では、自転車の事故が心配されます。学校でも、交通ルールの遵守とヘルメットの100%着用を呼びかけていますので、ご家庭での指導もよろしくお願いいたします。

【特に注意することは！】

自転車事故の多い場所
交差点付近
75%



一時不停止



信号無視

いじめ防止の取り組みについて

毎年新聞紙上では、いじめによる痛ましい児童生徒の事件が報道されています。本校でも、残念ながら生徒間のトラブル等で、辛い・悲しい思いをする生徒もいます。里庄中学校では、「いじめ対策基本方針」を策定し、いじめ問題解消のために取り組んでいます。

- ① 誰もが居心地の良い学級・学校にするため、人を大切にする道徳時間の充実、トラブルをおこさないために、またトラブルになった時の上手な対処方を学ぶソーシャルスキルトレーニング等の時間を充実させます。
- ② いじめの早期発見のためのアンケート調査を毎月行います。
- ③ 辛い・悲しいと訴えた生徒に対しては、きちんと認知するとともに全教職員で解消に向けて適切な対応をします。

こうした取組については、PTA 総会でもお知らせしましたが、今後の学年懇談等でも取組の様子を説明していきたいと思っております。また、今年度から「いじめ対策基本方針」をはじめ、保護者の皆様に配布させていただきました文書等も、里庄中学校のホームページでご覧いただけるようになっていますので、ご利用ください。

里中だより

里庄中学校学校通信第1号

平成30年度「チーム里中」のスタートです！

5月2日、PTA 総会とともに今年度最初の参観授業・学年懇談・部活動の懇談会がありました。あいにくの雨にもかかわらず、多くの保護者の方々にご参加いただきました。今年度は、98名の新入生を迎え、284名でスタートしています。これから、先生と保護者・地域の方々とスクラムを組んで、生徒たちのさらなる成長を目指して努力していきたくと考えておりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

さて、今年度の教育方針ですが、「心豊かに自ら学ぶ生徒の育成」を学校教育目標とし、次の4点を重点項目とし、推進していきます。

(1) 魅力ある授業づくり

・生徒達に「分かった」「できた」を体感できる授業

→ ICT を効果的に使った授業や協同学習を取り入れた授業の導入

(2) 自己肯定感を高める集団づくり

→ 自他の感情を理解し、社会性を高める授業、ピアサポートの導入

(3) 家庭との連携 → 生活リズムを整え、家庭学習の充実

(4) 他校種との連携 → 小中高との連携強化



以上のような取り組みをとおして、「里中の生徒でよかった」と実感できる学校にしていきたいと考えています。

凡事徹底って
何ですか！？



平成30年度 生徒指導目標「凡事徹底」

日々の生活の中で、「当たり前」のことが「当たり前」にできることです！

具体的な行動

- | | | |
|-----------|----------|-------------|
| ・あいさつができる | ・時間を守る | ・人の話を聞く |
| ・相手を思いやる | ・素直に謝る | ・友達の悪口を言わない |
| ・整理整頓をする | ・忘れ物をしない | e t c |

生徒会との連携

生徒会3つの誇りプロジェクト

- ① あいさつをしよう！
- ② 美化を充実しよう！
- ③ 大きな声で校歌を歌おう！

小中との連携

小中連携して取り組む重点

- ① あいさつができる
- ② 美化をきちんとできる
- ③ 時間を守る（2分前着席）

家庭や地域の方々とも連携して取り組んでいきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。